

つくし野中だより

第10号2022、12、23

校長挨拶

柳田 拓史

全校朝礼より（12月5日）

全校生徒の皆さん、おはようございます。

12月に入り、2学期はあと3週間。今年はあと4週間を残すのみとなりました。先週中頃から気温も下がり、冬本番を思わせる季節となりましたが、1年締めくくりの時期を、健康と安全を損なうことなく過ごしてほしいと思います。

さて、今週は第74回人権週間ということもあり、「人権」について少しお話しをしたいと思います。

「人権」という言葉を調べてみると、「人間が生来持っている生命・自由・平等などに関する権利」と掲載されています。読むと当たり前のことのように感じますが、この実現がいかんにか人類にとって難しい課題であるかは、歴史を振り返ってみても、現在の混迷極まる世界情勢を見てもわかるかと思えます。

でも、今を遡ること74年前、1948年12月10日に、全ての人と国が達成すべき共通の目標として、「世界人権宣言」が採択されています。そしてこの採択日を「人権デー」と定め、日本では翌1949年から毎年人権デーを最終日とした一週間を「人権週間」とし、全国的な規模で、人権に関する意識を高めようとする期間としています。

この世界人権宣言は、30か条から成り立っていますが、今日は第1条から第3条までを原文通りではなく、少し簡単な言葉で表現されている文章で紹介します。

第1条

全ての人、誰もが自由であって、いつもわけへだてなく扱われるべきです。

第2条

全ての人、あなたと同じ考え方をしなくても、あなたと同じ宗教を信じていなくても、あなたより貧しかったりお金持ちだったりしても、あなたと国籍が同じでなくても、全ての人には色々な権利や自由をもっていて、それらのおかげで助かる権利をもつのです。

第3条

全ての人、生きる権利、自由に、安心して生きる権利をもっています。

どうでしょうか。私たちは、この世界人権宣言から74年の歳月を経て、現代に暮らしています。この間に科学技術は飛躍的に発展を遂げて、74年前には思いもつかなかった方法で、世界の人々をつながりをもつことが出来るようになりました。その一方で、今なお人権侵害、偏見、差別等、様々な人権問題が依然として存在しているのも事実です。

皆さんが学んでいる国連の持続可能な開発目標（SDGs）が掲げる「誰一人取り残さない」

社会を実現するには、多くの困難を乗り越え、人々が力を合わせていく必要があります。そして、皆さんが近い将来生きる社会が、国境や文化、言語や習慣の違いを越えて、世界の国々の人達と手を携えながら生きる事の出来る地球であってほしいと思います。その実現のためにも、つくし野中学校在学中に、全ての皆さん誰もが自由であって、わけだてなく生活できること、そして安心して生きる事の出来る経験を、数多く積んでほしいと思います。「人権」は「誰かのことではなく、皆さん一人ひとりのこと」なのです。

キャリア学習 (2年生)

2年生が11月下旬から一週間「キャリア学習週間」として、自分たちの将来のことについて様々な視点から学びました。どの学習でもキャリア学習ワークブックを片手にメモや書き込みに余念がありません。社会人先生からの職業講話からは、プロの職業人としての厳しさを感じ、マナー講座では、ビジネスマナーの基本を教えていただきました。その他にもキャリアコンサルタントの先生、社会保険労務士の皆様、そして町田消防署員の方々がお忙しい中、本校の生徒のために駆けつけてくださいました。2年生の皆さんにとって一度に全てを理解するのは難しかったかもしれませんが、私たちの生きる社会が、多くの職業が支え合って成立していることは、肌で感じたのではないのでしょうか。コロナ禍により職場体験は叶いませんでしたが、それに代わる貴重な一週間になったことでしょう。ご協力いただきました事業者の皆様には心より御礼申し上げます。



学習発表会 (I組)

12月9日(金)ひなた村カリヨンホールにて、4校合同学習発表会が行われました。開会式では、I組の有賀さんの爽やかな開会のことばがあり、開幕ベルが鳴りました。本校の演目はサウンド・オブ・ミュージックから「すべての山に登れ」です。トラップ大佐一家を訪れたマリア先生。最初は頑なだった子供たちの心が次第に打ち解けていく様子を、情感たっぷりに大熱演してくれました。最後は音楽会の会場から一家で国境を越える場面の緊張感を、I組全員で作りに上げてくれました。講評では、「I組の演劇の素晴らしさに夢中になり、目頭が熱くなった」とのお言葉をいただきました。

ここに至るまでの教室での練習。そして現地でのリハーサルとI組の皆さんは当日の発表のために努力を重ねてくれました。最後にステージに並んだ時のI組の皆さんの誇らしげな表情に、見ている私も嬉しくなりました。保護者の皆様、応援ありがとうございました。



イルミネーション祭り

12月3日(土)に鶴間公園にて、「手作りランタン街並み展示」が行われました。本校美術部がお誘いを受けて、「手作りランタン」が飾られました。暗闇に浮かぶランタンが優しい光を放ち、訪れた人々の心を温めます。

どのランタンも工夫を凝らした力作揃いで、そこに新たな街が生まれたような感覚になりました。

声をかけていただきました主催者の皆様に御礼申し上げますと共に、これからも、この温かな光が続くことを願っています。美術部の皆さん。お疲れ様でした。



中学校説明会

12月19日(月)本校体育館に近隣4小学校の6年生をお招きしての中学校説明会。生徒会本部役員が、つく中の学校生活をわかりやすく説明してくれました。行事を紹介したスライドも大変見やすく、小学生にとっても興味を惹かれたことと思います。そして会の終盤に登場してくれた3年F組の皆さんの「虹」。合唱祭から2か月が経過しているにも関わらず、色褪せることなく柔らかい音色を響かせてくれたこと、大変立派でした。きっと来年の4月、大きめの標準服に身を包んだ新入生が、つく中の良き伝統を築く一員となることでしょう。



頑張るつく中生！

◎第75回東京都中学校駅伝競走大会

駅伝男子の部 第7位 記録1時間00分47秒

◎町田市中学校テニス選手権大会団体 女子の部 準優勝

◎多摩地区中学校新人テニス大会 女子団体 第5位

◎第41回町田市連合マラソン大会

男子1000m以下の部 第2位

◎2022年度町田市小・中学校朝食レシピコンテスト 入選

献立名「夏野菜たっぷりスープごはん」

◎令和4年度全国中学校人権作文コンテスト

町田市優秀賞、東京都多摩西地区・奨励賞

町田市優秀賞、東京都多摩西地区・多摩西人権擁護委員協議会長賞

◎町田間税会「税の標語」

町田間税会特別賞

◎町田市納税貯蓄組合連合会「税の作文」

優秀賞

冬休みに向けて

冬休みの生活に向けて、以下のことに気をつけて、健康で安全に過ごしてください。

- (1) 新型コロナウイルス感染症による感染拡大防止のため、自宅でも毎日の健康観察やこまめな換気、手洗い、うがい、咳エチケットを継続してください。
- (2) 冬休みは年末・年始等夜更かしをする機会もあるかと思いますが、基本的には早寝、早起きや適切な食事等、規則正しい自立的な生活をしましょう。
- (3) 動画サイトの視聴やオンラインゲーム、SNS 等の長時間の利用により、健全な生活や人間関係に悪影響を及ぼすこともあります。ご家族とも十分話し合い、適切に利用できるようにしましょう。
- (4) 冬休みに自転車に乗る人も多いと思います。秋のスケアードストレイト方式による交通安全教室でも学んだように、ちょっとした不注意や油断が大きな事故に結びつきます。十分に気を付けてください。

また、自宅近辺の道路遊びについては、交通安全上の視点はもちろんですが、地域の一員として、共に生活する方々への配慮という意味においても節度ある過ごし方を心がけましょう。

1月の主な予定

- 1月10日(火) 始業式、安全指導
- 12日(木) 心のアンケート、一斉委員会
- 13日(金) 中学校美術作品展始
- 14日(土) 学校公開日
- 17日(火) 移動教室始(2年生)
- 19日(木) 移動教室終(2年生)
- 20日(金) 避難訓練
- 22日(日) 中学校美術作品展終
- 26日(木) 都立推薦学力検査
- 27日(金) 都立推薦学力検査、スケート教室(I組)

